

◎ 木造公共施設紹介

施設名 大町市 仁科台中学校

(平成20年度繰越事業)

構造 : 内装木質化

施工面積 : 9,476.01m²

木材使用量 : 39.35m³

主な樹種 : カラマツ

施設概要 : 学校施設の老朽化による改築に伴い、地域からの要望により50%以上を県産材とした木質内装化により、床や巾木、廊下と教室の間仕切り壁等に木を使用した。

特に教室と廊下の腰壁には県産カラマツ材を使用している。

生徒に優しい安らぎを与える学校環境を創出し、心身のリラックスや適度な衝撃に吸収により、機能的かつ快適な学び舎として活用されている。

(写真)



学校正門



廊下



図書室



体育館